

# JIS 安全色の出力手順書

# 目次

---

## 第 1 章 ご使用の前に

1.1 ご注意.....	4
1.2 JIS安全色の印刷について.....	5
対象環境 .....	6
JIS安全色を印刷する前の準備 .....	7

## 第 2 章 JIS安全色を印刷する

2.1 JIS安全色を印刷する.....	10
作業手順 .....	10
[Illustrator]印刷用データを作成する .....	11
[アップデータ]カラーコレクションとプロファイルを追加する.....	14
[RasterLink6Plus]プリンターを登録する.....	16
[RasterLink6Plus]カラーコレクションを準備する .....	19
[RasterLink6Plus]テストプリントをする.....	21
[RasterLink6Plus]印刷を実行する .....	29

# 第1章 ご使用前に



この章では...

対象環境や事前準備など、印刷する前に知っておいていただきたいことについて説明します。

ご注意.....	4	JIS安全色の印刷について .....	5
		対象環境.....	6
		JIS安全色を印刷する前の準備.....	7

# 1.1 ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複製したりすることは固くお断りします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更などにより、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。ご了承ください。
- 本ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリーにロードしたりすることを固く禁じます。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用するメディア（ワーク）などの損失、メディアを使用して作成された物によって生じた、間接的な損失などの責任負担もしないものとします。

Adobe、Photoshop、Illustrator およびPostScriptは、アドビシステムズ社の商標です。

Apple、Macintosh、Mac OSX、macOSは、Apple Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10は、Microsoft Corporationの米国ならびにその他の国での登録商標、または商標です。

その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 1.2 JIS安全色の印刷について

本書は、2018年に改正されたJIS安全色を印刷するためのカラーマネジメント手順を記したものです。本書の手順で印刷したものが、JIS規格の認定を保證するものではありません。JIS規格の認定検査は専門機関にご依頼ください。

## 対象環境

- ソフトウェアの必要条件と対象のメディアは以下の通りです。

ソフトウェア	RasterLink6PlusVer2.3以降
メディア	PWS-G

- 対象のプリンター、インク、解像度、デバイスプロファイルは以下の通りです。

プリンター	カラーセット	インク	解像度	デバイスプロファイル名
UCJV150	4色 CMYK	LUS-170	1200x1200dpi	UCJV1504CLUS170_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F140032.icc
UCJV300*	4色 CMYK			UCJV3004CLUS170_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F140028.icc
	8色 CMYKLcLm			UCJV3008CLUS1706C_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F140036.icc
JV150	4色 CMYK	SS21	720x1080dpi	JV1504CSS21_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112436.icc
	8色 CMYKLcLmLkOr			JV1508CSS218C_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112476.icc
JV300	4色 CMYK			JV3004CSS21_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112357.icc
	8色 CMYKLcLm CMYKLcLmLkOr CMYKLkOr			JV3008CSS216C_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112381.icc
				JV3008CSS218C_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112405.icc
				JV3008CSS21LkOr_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F113336.icc
JV300 Plus	8色 CMYKLkOr			JV300Plus8CSS21LkOr_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35sp_F190118.icc
CJV150	4色 CMYK			CJV1504CSS21_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112432.icc
	8色 CMYKLcLm CMYKLcLmLkOr CMYKLkOr			CJV1508CSS216C_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112458.icc
				CJV1508CSS218C_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112473.icc
				CJV1508CSS21LkOr_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F113339.icc
CJV300	4色 CMYK			CJV3004CSS21_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112360.icc
	8色 CMYKLcLm CMYKLcLmLkOr CMYKLkOr			CJV3008CSS216C_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112384.icc
				CJV3008CSS218C_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F112408.icc
				CJV3008CSS21LkOr_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35_F113332.icc
CJV300 Plus	8色 CMYKLkOr			CJV300Plus8CSS21LkOr_Mimaki-PWS-G_GPVC-MSS180_v35sp_F190396.icc

\*特色カラーセットが"CICIWW"は対応していません。

## JIS安全色を印刷する前の準備

以下をご用意ください。

- JIS安全色の印刷用ファイル

以下の弊社公式ウェブサイトからアップデートツールをダウンロードすることができます。

 <https://japan.mimaki.com/product/software/rip/raster-link6plus/download.html>

アップデート方法については、 「[アップデート]カラーコレクションとプロファイルを追加する」(P. 14) をご覧ください。

- JIS安全色の色見本 (-安全色及び安全標識-安全色の色度座標の範囲及び測定方法 JIS Z 9103)

印刷物の色を見比べるために使用します。



## 第 2 章 JIS安全色を印刷する



この章では...  
安全色の印刷手順を説明します。

JIS安全色を印刷する.....	10	[RasterLink6Plus]プリンターを登録する.....	16
作業手順.....	10	[RasterLink6Plus]カラーコレクションを準備する.....	19
[Illustrator]印刷用データを作成する.....	11	[RasterLink6Plus]テストプリントをする.....	21
[アップデータ]カラーコレクションとプロフィールを追加する.....	14	[RasterLink6Plus]印刷を実行する.....	29

## 2.1 JIS安全色を印刷する

RasterLink6Plusの色置換機能を使用して印刷します。

ここではIllustrator CC 2019を使用し、JIS安全色の黄、黒を印刷する場合を例に説明します。

### 作業手順

#### 1. [Illustrator] 印刷用データを作成する

 「[Illustrator]印刷用データを作成する」 (P. 11)

#### 2. [アップデート] カラーコレクションとプロファイルを追加する

RL6Plus\_JIS\_SettingToolを使用してカラーコレクションとプロファイルを設定します。

 「[アップデート]カラーコレクションとプロファイルを追加する」 (P. 14)

#### 3. [RasterLink6Plus] プリンターを登録する

 「[RasterLink6Plus]プリンターを登録する」 (P. 16)

#### 4. [RasterLink6Plus] カラーコレクションを準備する

 「[RasterLink6Plus]カラーコレクションを準備する」 (P. 19)

#### 5. [RasterLink6Plus] テストプリントをする

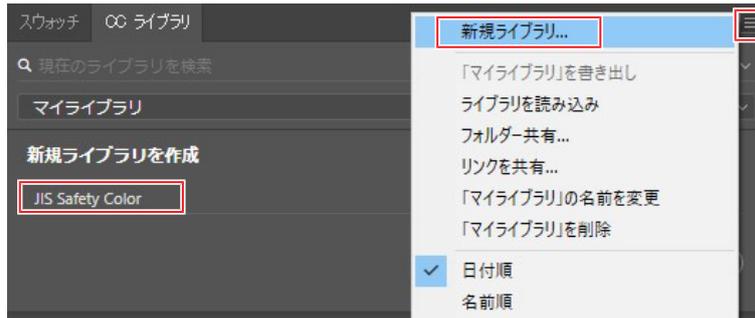
 「[RasterLink6Plus]テストプリントをする」 (P. 21)

#### 6. [RasterLink6Plus] 印刷を実行する

 「[RasterLink6Plus]印刷を実行する」 (P. 29)

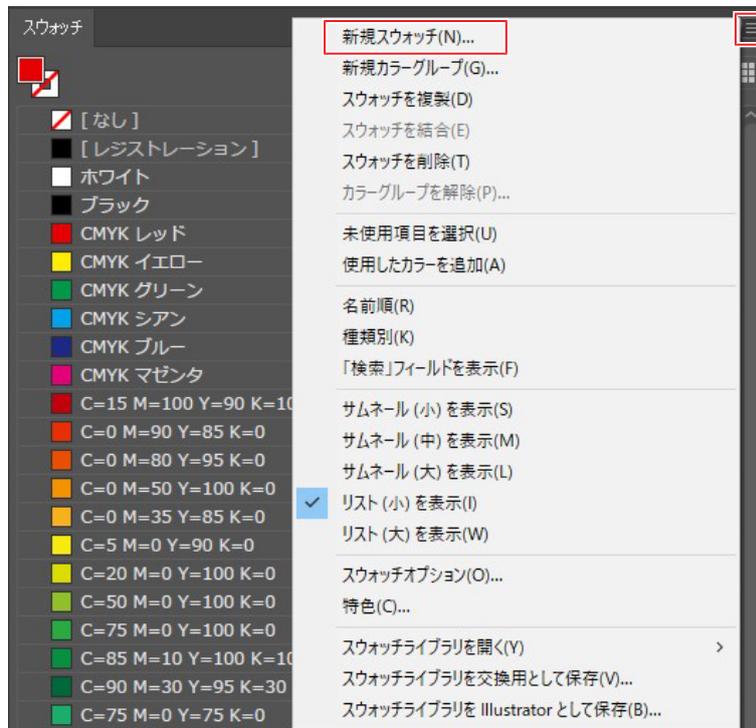
## [Illustrator]印刷用データを作成する

- 1 [ファイル]メニューから[ドキュメントのカラーモード] - [CMYKカラー]を選択します。
- 2 [ウィンドウ]メニューから[CCライブラリ]と[スウォッチ]をクリックします。
  - ・ パネルが表示されます。
- 3 [CCライブラリ]パネルの☰アイコンから[新規ライブラリ]を選択し、任意のライブラリ名を入力します。
  - ・ または[マイライブラリ]プルダウンメニューから[新規ライブラリ]を選択して作成します。
  - ・ ライブラリが作成されます。



- ・ ライブラリの作成は必須ではありませんが、作成しておくと次回からのデータ作成が簡単になります。ここでは“JIS Safety Color”ライブラリを作成します。

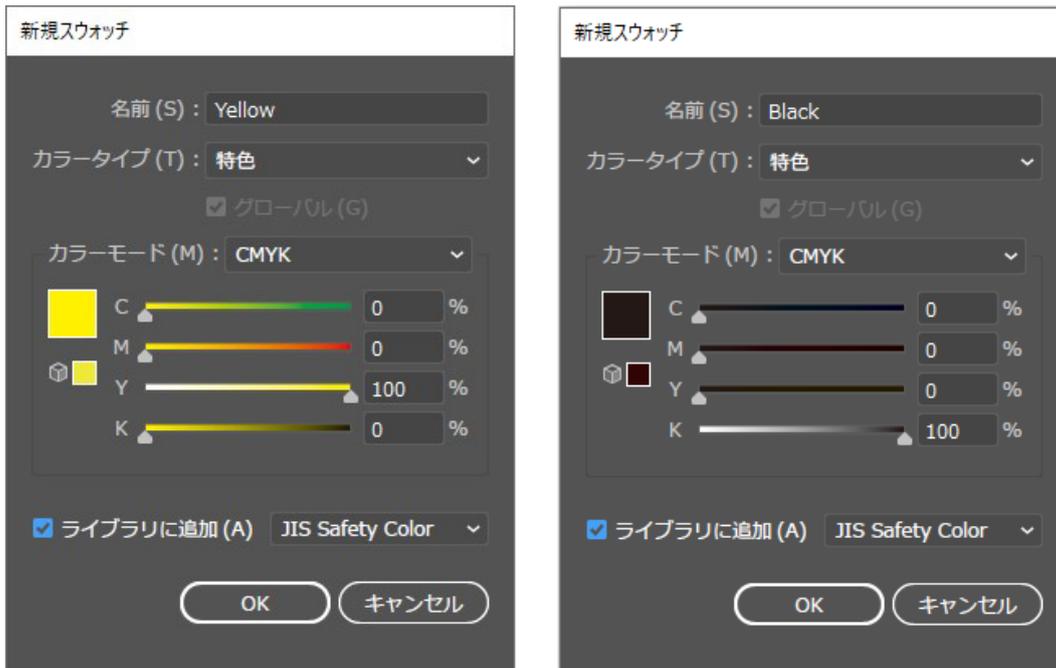
- 4 [スウォッチ]パネルの☰アイコンから、[新規スウォッチ]を選択します。



- ・ スウォッチの[なし]または[レジストレーション]が選択されている場合、[新規スウォッチ]を選択できません。

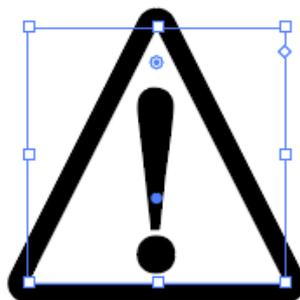
## 5 [新規スウォッチ]ウィンドウで以下のように設定し、[OK]をクリックします。

- スウォッチが作成されます。



名前	任意の名前に設定(ここではJIS安全色の黄を“Yellow”、黒を“Black”と設定します。)
カラータイプ	特色
カラーモード	CMYK
カラー(%)	任意に設定(ここでは“Yellow”をY=100%、“Black”をK=100%に設定します。)
ライブラリに追加	チェックボックスをオンにし、手順3で作成したライブラリを選択します。

## 6 オブジェクトを作成し、JIS安全色で印刷したいオブジェクトを選択ツールで選択します。



## 7 ツールバーで[塗り]または[線]を選択します。

**8** [CCライブラリ]パネルから手順5で作成したスウォッチを選択します。

- ここでは三角形の[塗り]を"Yellow"、三角形の[線]と文字(!)を"Black"に選択します。

**9** データ作成が完了後、EPSまたはPDF形式で保存します。

## [アップデート]カラーコレクションとプロファイルを追加する

- 1 RasterLink6Plusが起動していないことを確認してください。
- 2 Webサイトからダウンロードしたアップデート（RL6Plus\_JIS\_SettingTool.exe）を実行します。
  - カラーコレクションとプロファイルが正常に追加されると以下のようなダイアログが表示されます。



- 3 [OK]をクリックします。
- 4 RasterLink6Plusを起動します。
  - 更新が適用されます。
  - ライセンス使用許諾契約書の画面が表示されます。

## 5 [承諾します]をクリックします。

LICENSE

ライセンス使用許諾契約書

ソフトウェア使用許諾書

本ソフトウェア使用許諾契約(以下「本契約」といいます)は、第1条第2項において定義される本ソフトウェアの使用に関して、お客様と株式会社ミマキエンジニアリング(以下「ミマキ」といいます)との間で締結される契約です。本ソフトウェアを使用する前に、本契約の内容をお読みください。本ソフトウェアを使用することにより、お客様は、本契約の全ての条項に拘束されることに同意いただいたものとみなします。本契約の全ての条項に同意いただけない場合は、本ソフトウェアを実行せず、直ちにお使いのコンピュータの一時的記憶装置またはハードディスクから、本ソフトウェアおよびその全ての複製物を削除して下さい。

第1条(定義)

(1)「関連資料」とは、本ソフトウェアに関連してミマキから提供される全ての資料をいいます。  
(2)「本ソフトウェア」とは、本契約と共にミマキから提供されるソフトウェアプログラムをいいます。  
(3)「本許諾製品」とは、本契約の期間中に、ミマキの判断により提供される本ソフトウェアおよび関連資料並びにこれらのアップデート版またはアップグレード版をいいます。

第2条(使用許諾)

1. お客様が本契約を遵守することを条件として、ミマキはお客様に対し、本許諾製品に関する非独占的、譲渡不可能、再使用許諾権なし、および無償の使用権を許諾するものとします。但し、この使用権は、お客様の個人的な利用を目的とする使用に限って認められるものとします。  
2. お客様は、本ソフトウェアを1台に限り、実行用プログラムとしてお使いのコンピュータ上の1台のハードディスクまたはその他のメディアに複製することができ、当該コンピュータ上で当該複製物を操作することができます。

第3条(制限事項)

お客様は、本契約により特別に許可された場合を除き、以下に掲げる事項を自ら行うこと、または第三者に行わせることはできません。  
(1) 本許諾製品の全部または一部について複製(本契約に基づき許可された場合または合理的なバックアップを目的とする場合を除きます)、改変、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、またはソースコードの抽出を行うこと。  
(2) 本許諾製品の貸与、リース、頒布、売却、または二次創作物の創作を行うこと。  
上記の事項を行うことはミマキの権利侵害にあたります。お客様が上記の制限に違反した場合には、訴訟を提起され、また損害賠償の責任を負う可能性があります。

第4条(権利の帰属)

お客様は、以下に掲げる事項に同意するものとします。  
(1) 本許諾製品にかかる所有権および知的財産権はミマキに排他的に帰属すること。  
(2) 本許諾製品は、ミマキの営業秘密および著作物であること。  
(3) ミマキの書面による事前の同意なく、第三者に対し上記営業秘密または著作物を開示し、提供し、その他利用可能な状態に置くことを禁止されること。  
(4) 上記営業秘密または著作物を保護するため、合理的な保管対策を実施しなければならないこと。

第5条(限定的保証)

1. 本ソフトウェアは現状有姿で提供されるものであり、ミマキはいかなる保証も与えるものではありません。お客様は自らの責任において本ソフトウェアを使用するものとします。ミマキは、明示であると黙示であるとを問わず、商品性、特定目的への適合性、第三者の権利を侵害していないこと、または制定法その他の法的根拠に基づく保証を含め、一切の保証をいたしません。また、ミマキは、本許諾製品が正確なものであること、お客様の要求を満たすこと、他のソフトウェアとの併用においても動作すること、または中絶もしくはエラー

重要!

- 既に対象のプロファイルがインストールされている場合、以下の画面が表示されるので[いいえ]をクリックしてください。

ProfileManager

同じ設定のプロファイルがすでにインストールされています。

設定  
機種: CJV150  
インクセット: SS21 CMYK  
メディア: Mimaki PWS-G 白塩ビダロス[MSS180] v3.5  
出力設定: 720x1080 VD

上書きしますか?

既存のファイル

ファイル名: CJV1504CSS21\_Mimaki-PWS-G\_GF  
作成日: 2016年1月29日 18:00:59

上書きするファイル

ファイル名: CJV1504CSS21\_Mimaki-PWS-G\_GF  
作成日: 2016年1月29日 18:00:59

## [RasterLink6Plus]プリンターを登録する

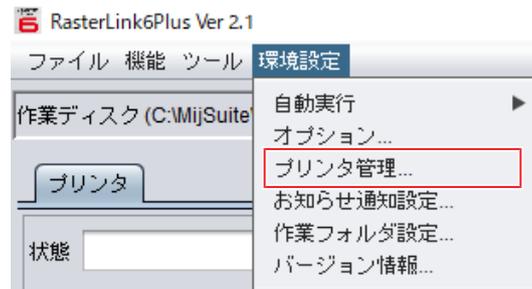
既に対象のプリンターが登録されている場合は、この手順を行う必要はありません。

### 1 使用するプリンターの電源を入れます。

- RasterLink6PlusがインストールされているPCとプリンターがUSB2.0ケーブルまたはLANケーブルで接続されていることを確認してください。

### 2 RasterLink6Plusを起動します。

### 3 [環境設定]メニューから[プリンタ管理]をクリックします。

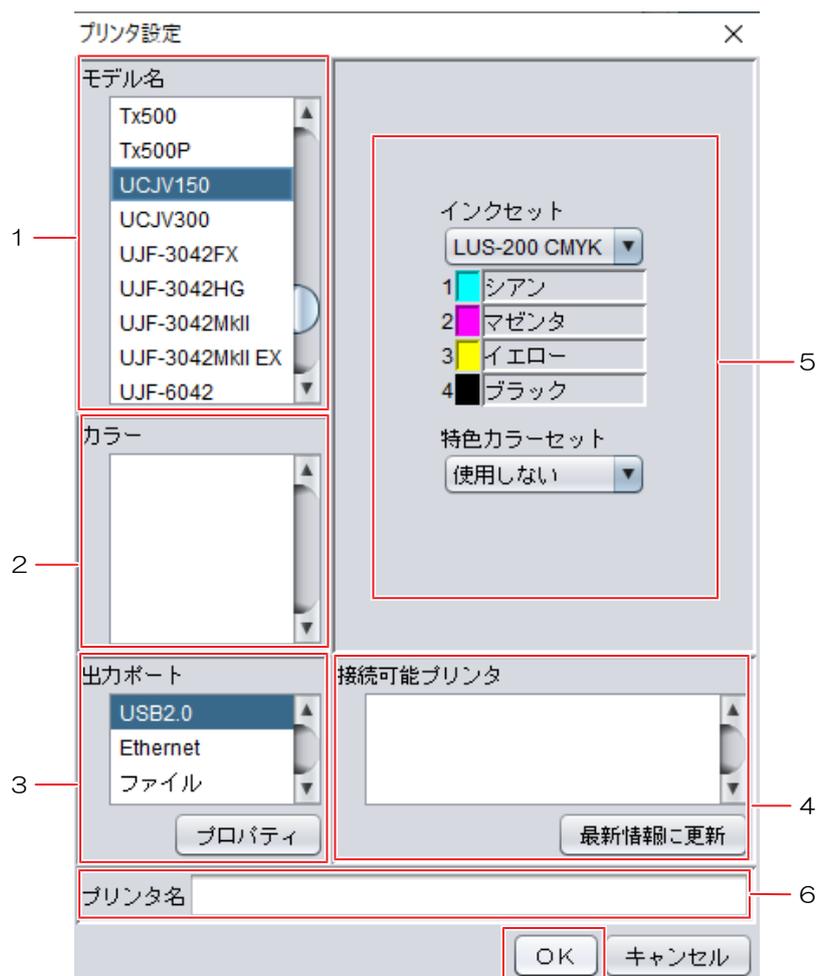


- プリンターが1台も登録されていない状態でRasterLink6Plusを起動すると、[プリンタ管理]ウィンドウが表示されます。

### 4 [追加]をクリックします。



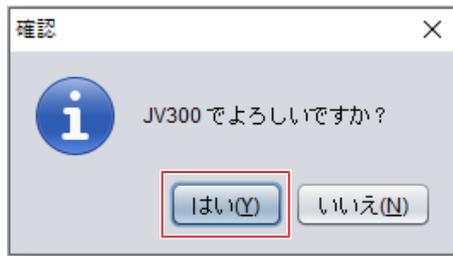
## 5 使用するプリンターに合わせて、以下の順で項目を設定します。



1	モデル名	対象プリンターの中から使用するプリンターを選択します。
2	カラー	プリンターに搭載されているカラー数を指定します。
3	出力ポート	PCとプリンターをUSB2.0で接続している場合は [USB2.0]、LANケーブルで接続している場合は [Ethernet] を選択してください。
4	接続可能プリンタ	PCに接続されているプリンターの一覧が表示されます。登録するプリンターを選択してください。接続したプリンターが表示されない場合、[最新情報に更新] をクリックしてください。
5	インクセット	プリンターから自動的に情報を取得し、選択されます。
6	プリンタ名	登録されているプリンターのタブ名として使用されます。

## 6 [OK]をクリックします。

7 確認ダイアログが表示されるので[はい]をクリックします。

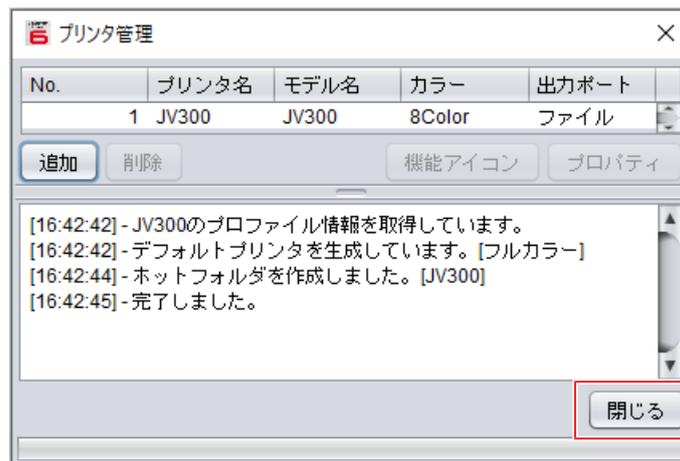


8 登録したプリンターに対応するホットフォルダとプリンタードライバーを作成する場合は、[はい]をクリックします。

- ・ 特に理由がない場合は[はい]をクリックしてください。



9 完了のメッセージが表示されるので[閉じる]をクリックします。



## [RasterLink6Plus]カラーコレクションを準備する

追加したカラーコレクションは、テストプリントをするためのカラーコレクションです。

実際に印刷するときは、以下の手順のように、追加したカラーコレクションを複製し、特色名を変更してください。

お好みのスウォッチ名で印刷ができるようになります。

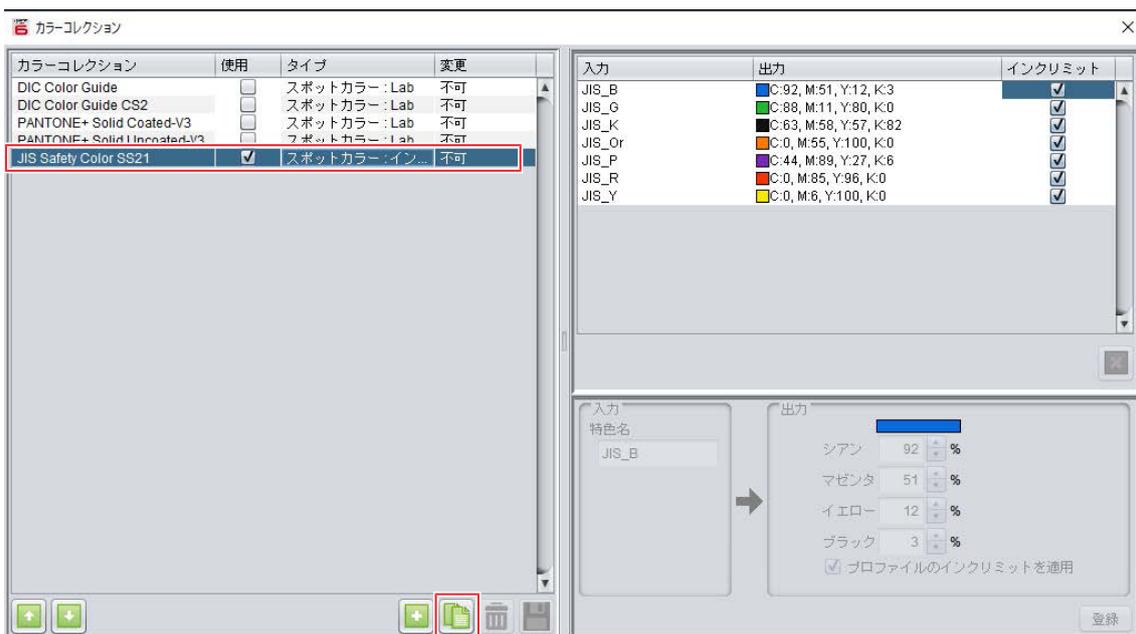
- 1 RasterLink6Plusを起動します。
- 2 [ツール]メニューから[カラーコレクション]を選択します。



- 3 [カラーコレクション]ウィンドウに[JIS Safety Color“インク名”]が追加され、[使用]チェックボックスがオンになっていることを確認します。

**重要!** ・ 対象のプリンターとインクが選択されていないと、前の手順で追加したカラーコレクションが表示されません。☞「対象環境」(P.6)

- 4 [JIS Safety Color“インク名”]を選択し、[複製]をクリックします。



- 5 [複製]ウィンドウで任意の[コレクションファイル名]を入力し、[OK]をクリックします。

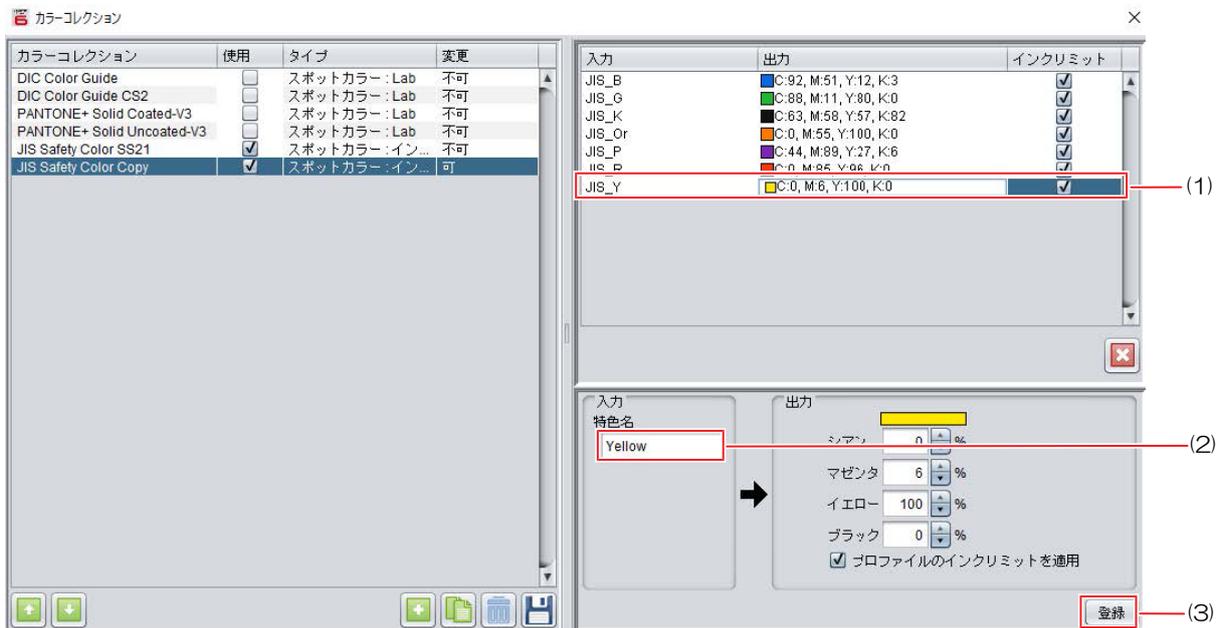
・ ここでは複製したコレクション名を”JIS Safety Color Copy”とします。

**重要!** ・ 複製したカラーコレクションの出力、インクリミットの設定は変更しないでください。



## 6 複製したカラーコレクションに、新規に特色を登録します。

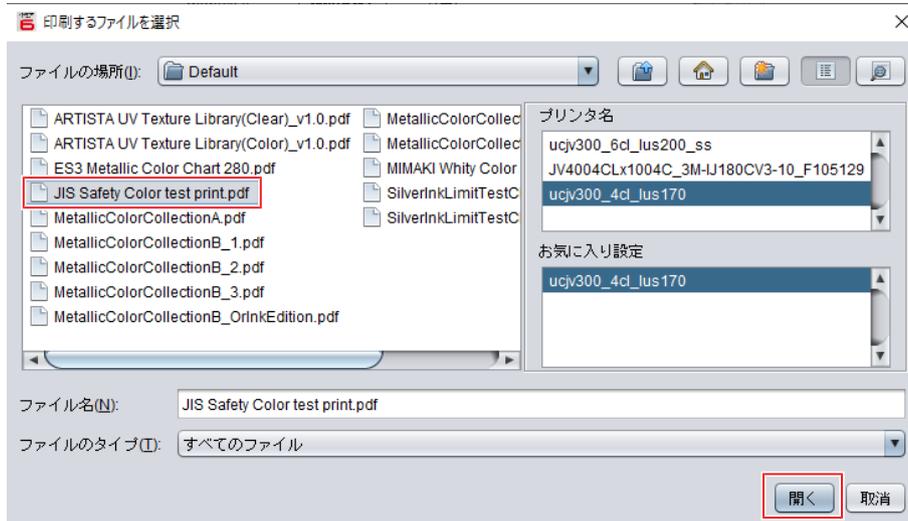
- (1) 複製したカラーコレクションから印刷したい色を選択します。
- (2) [特色名]をIllustratorで設定したスウォッチ名と同一にします。
  - ここでは“JIS\_Y”をYellowに、“JIS\_K”をBlackにします。
- (3) [登録]をクリックします。



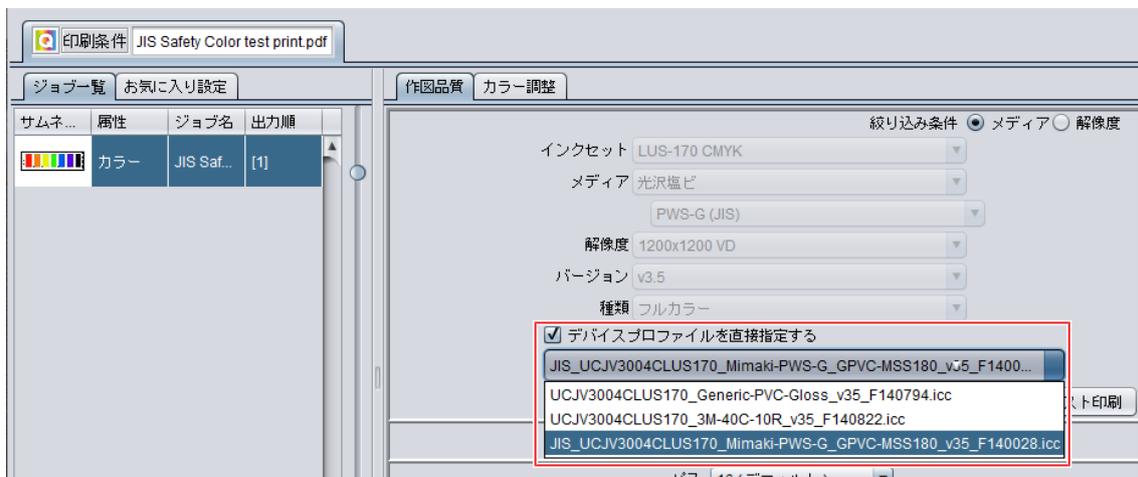
## 7 [カラーコレクション]ウィンドウの[閉じる]をクリックします。

## [RasterLink6Plus]テストプリントをする

- 1 RasterLink6Plusの[ファイル]メニューから[開く]を選択します。
- 2 以下のPDFファイルを選択し、[開く]をクリックします。  
“C:\MijSuite\ColorChart\Default\JIS Safety Color test print.pdf”



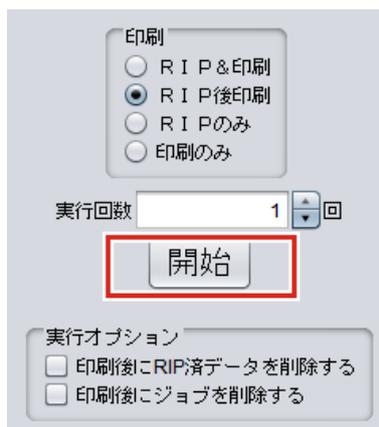
- 3 読み込んだPDFのジョブを選択し、 [印刷条件]で[デバイスプロファイルを直接指定する]のチェックボックスをオンにし、指定のデバイスプロファイルを選択します。
  - 指定のデバイスプロファイルについては  「対象環境」 (P. 6) をご覧ください。



- 4 指定のメディアをプリンターにセットします。

**5**  [実行]で実行方法を指定し、[開始]をクリックします。

- 印刷が開始されます。



印刷

RIP & 印刷

RIP後印刷

RIPのみ

印刷のみ

実行回数  回

**開始**

実行オプション

印刷後にRIP済データを削除する

印刷後にジョブを削除する

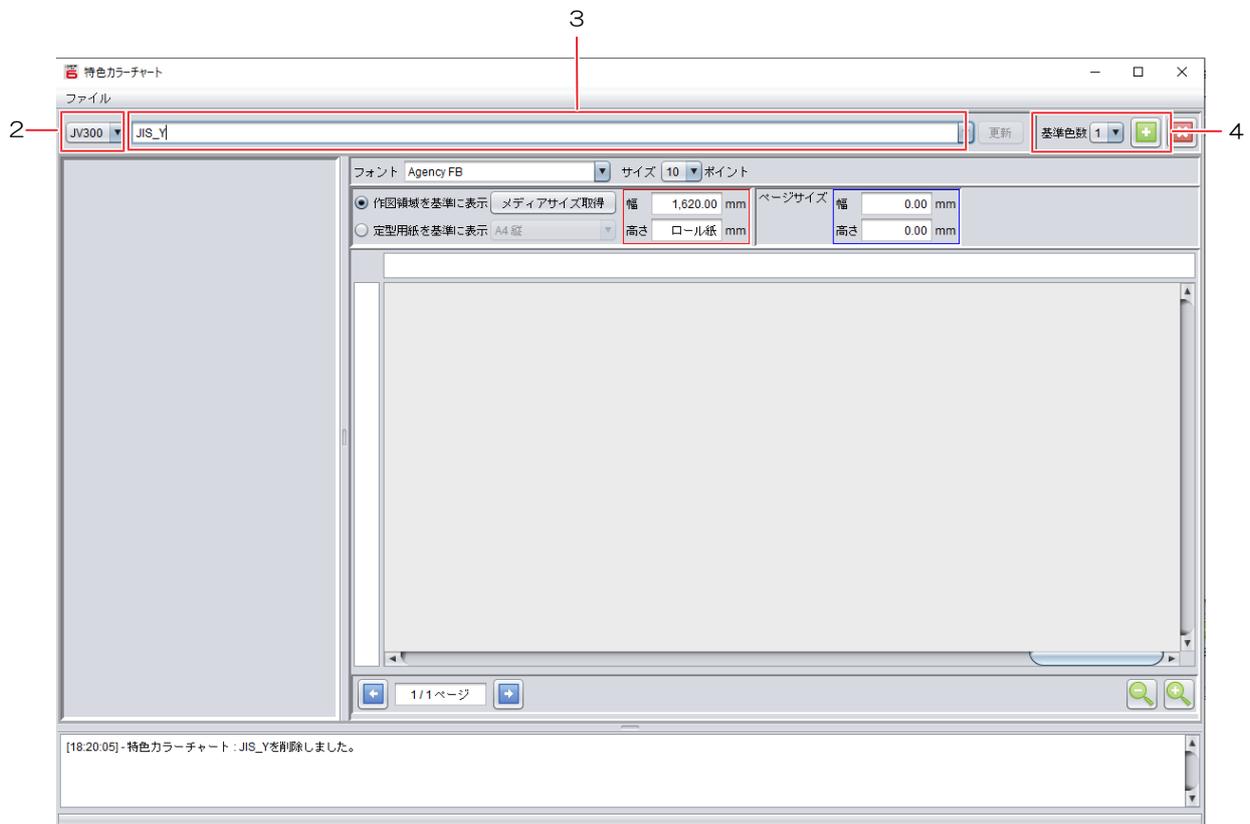
**6** テストプリントをした結果とJIS安全色の色見本を目視で見比べます。

## 色見本とプリント結果が異なる場合

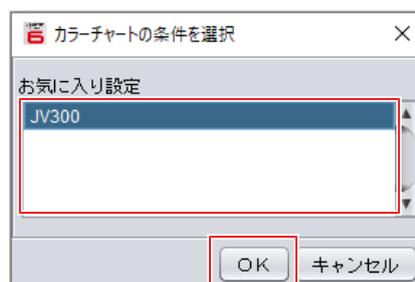
JIS安全色の色見本とテストプリント結果の印象が大きく異なる場合、以下の手順を行ってください。ここでは、JIS安全色の色見本の黄とテストプリント結果の黄の印象が異なる場合を例に説明します。

- テストプリントをした結果の色を基準色として、一定の値で色成分を変化させたカラーチャートを作成します。
- 作成したカラーチャートを印刷し、その中から印象の近いものをカラーコレクションに上書きします。

- 1 [ツール]メニューから[特色カラーチャート]を選択します。
- 2 [特色カラーチャート]ウィンドウ左上のプルダウンメニューで、使用するプリンターを選択します。
- 3 隣のコンボボックスに作成するカラーチャート名を入力します。
  - ここではカラーチャート名を“JIS\_Y”とします。
- 4 [基準色数]を1に設定し、[+]ボタンをクリックします。
  - [カラーチャートの条件を選択]ダイアログが表示されます。



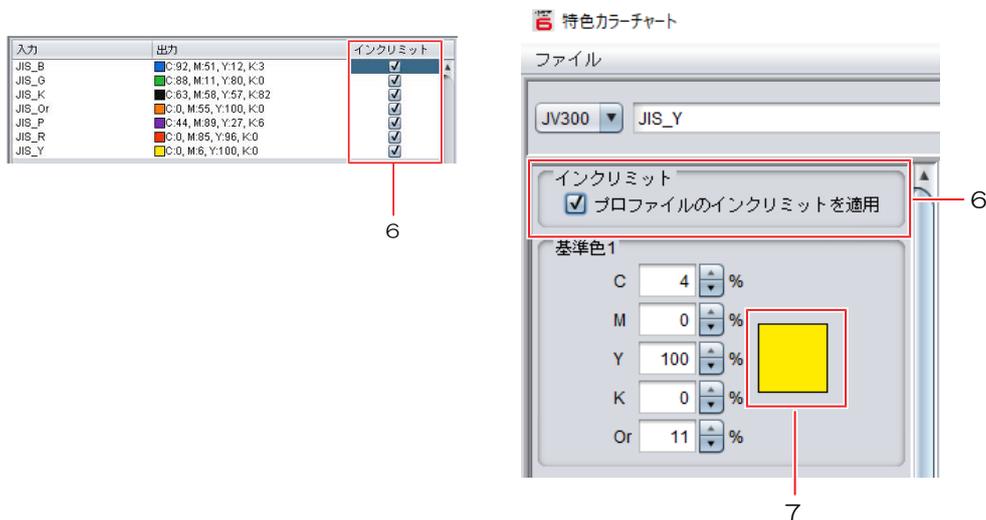
- 5 使用する[お気に入り設定]を選択し、[OK]をクリックします。



## 6 [プロファイルのインクリミットを適用] を複製元のカラーコレクションの[インクリミット]と同一にします。



- ここでは、複製元のカラーコレクションのインクリミットのチェックボックスがオンになっているので、[プロファイルのインクリミットを適用]のチェックボックスをオンにします。

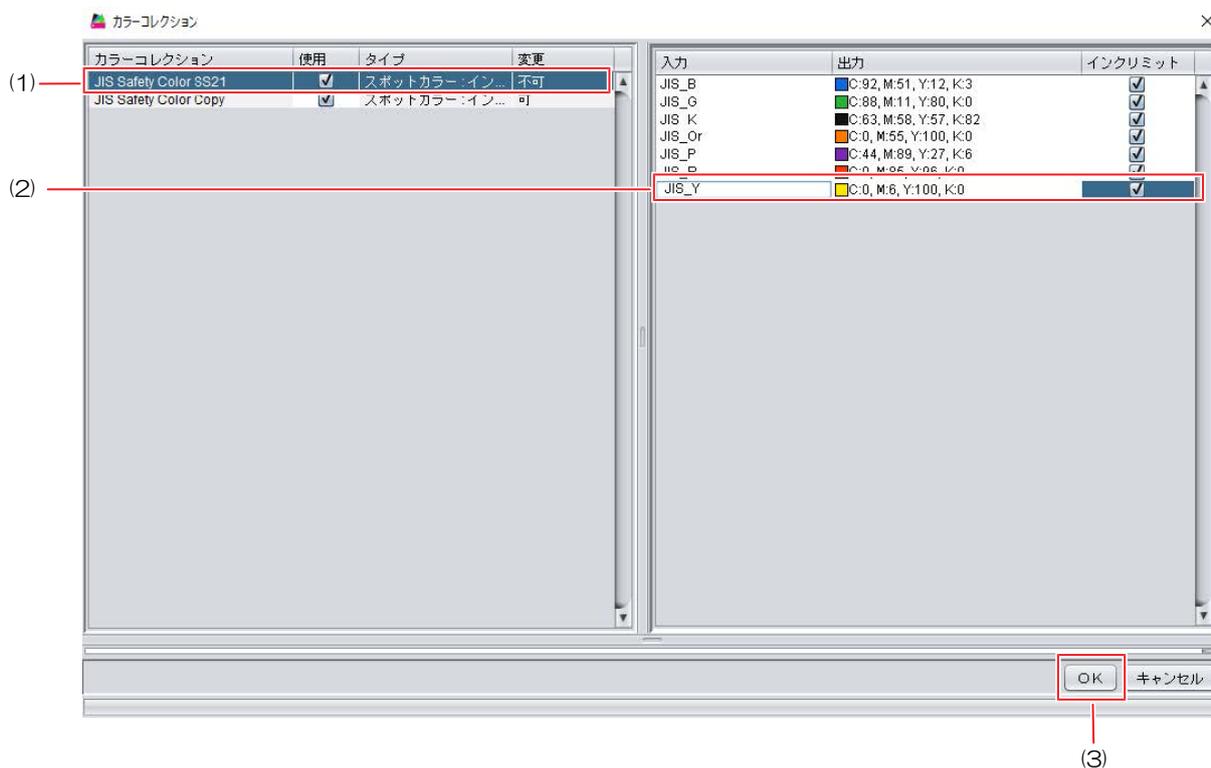


## 7 [基準色1]の色矩形をクリックします。

- [カラーコレクション]ウィンドウが表示されます。

## 8 複製元のカラーコレクションに、上書きしたい色を登録します。

- [JIS Safety Color “インク名”](複製元のカラーコレクション)を選択します。
- 上書きしたい色(ここでは“JIS\_Y”)を選択します。
- [OK]をクリックします。

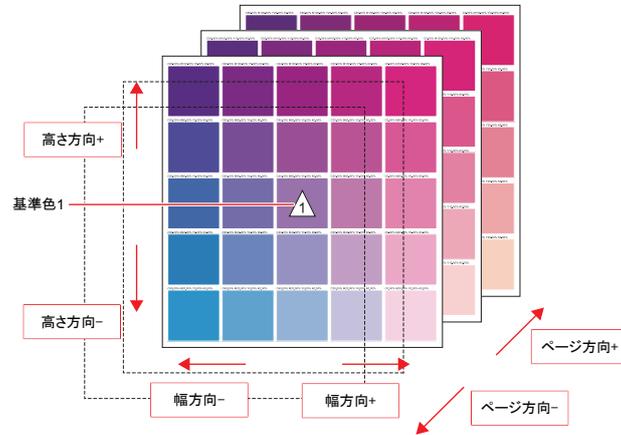
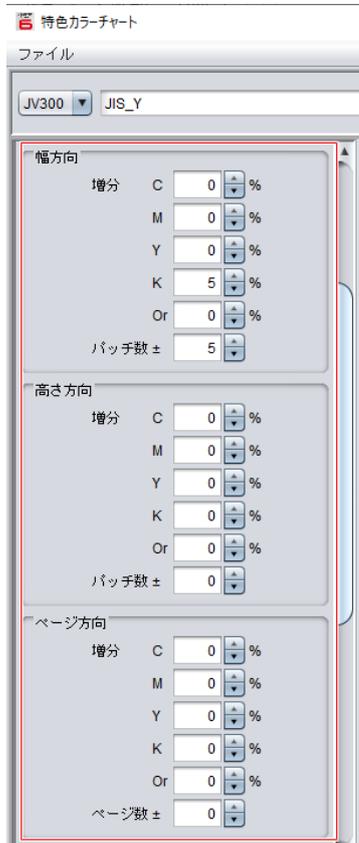


## 9 基準色を中心に[幅方向]、[高さ方向]、[ページ方向]の色変化を指定します。

- ここでは[幅方向]にKを5%、[パッチ数±]を5にしたチャートを作成します。



- 1方向で1色の増分を入力することをおすすめします。
- 基準色からこれ以上、値を増減できない場合、パッチが☒で表示されます。

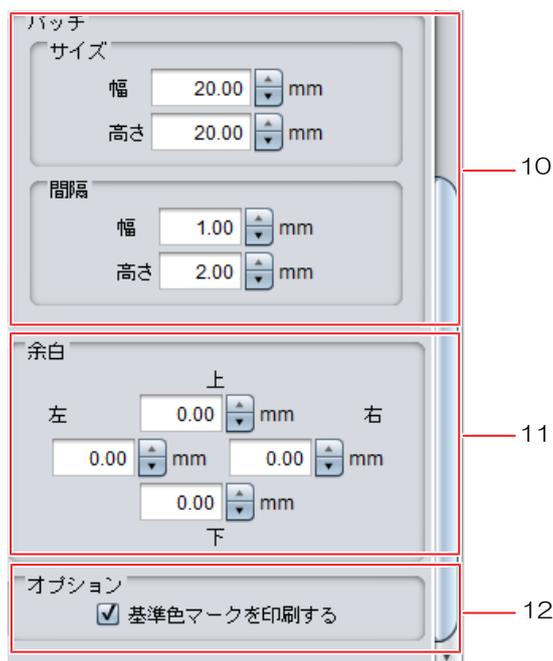


チャート作成のイメージ図

10 [パッチ]の[サイズ]、[間隔]を任意で設定します。

11 [余白]を任意の値に設定します。

12 [オプション]の[基準色マークを印刷する]のチェックボックスをオンにします。

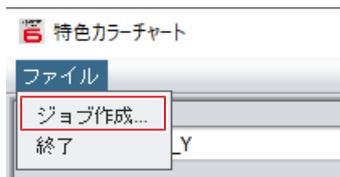


13 [フォント]、[作図領域]を任意の条件に設定します。



14 [ファイル]メニューから[ジョブ作成]を選択します。

- [印刷する条件を選択]ダイアログが表示されます。
- [プリンタ名]は特色カラーチャートで指定されたプリンターが選択されます。



15 印刷条件などが合致するお気に入り設定を選択します。

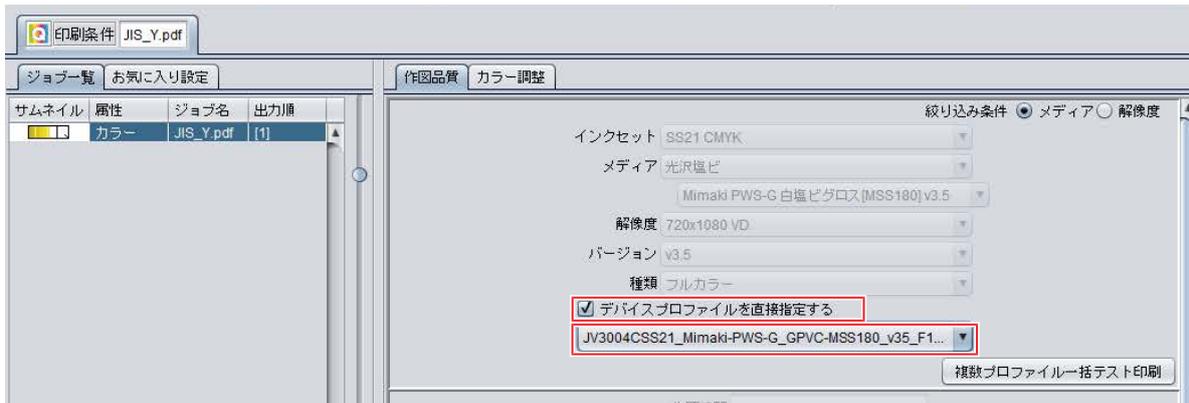
16 ページを定型用紙にフィットさせたい場合、[定型用紙サイズにフィット]のチェックボックスをオンにし、用紙サイズと向きを指定します。

**17** [OK]をクリックします。

- ・メイン画面の[ジョブ一覧]にカラーチャート名のジョブが作成されます。

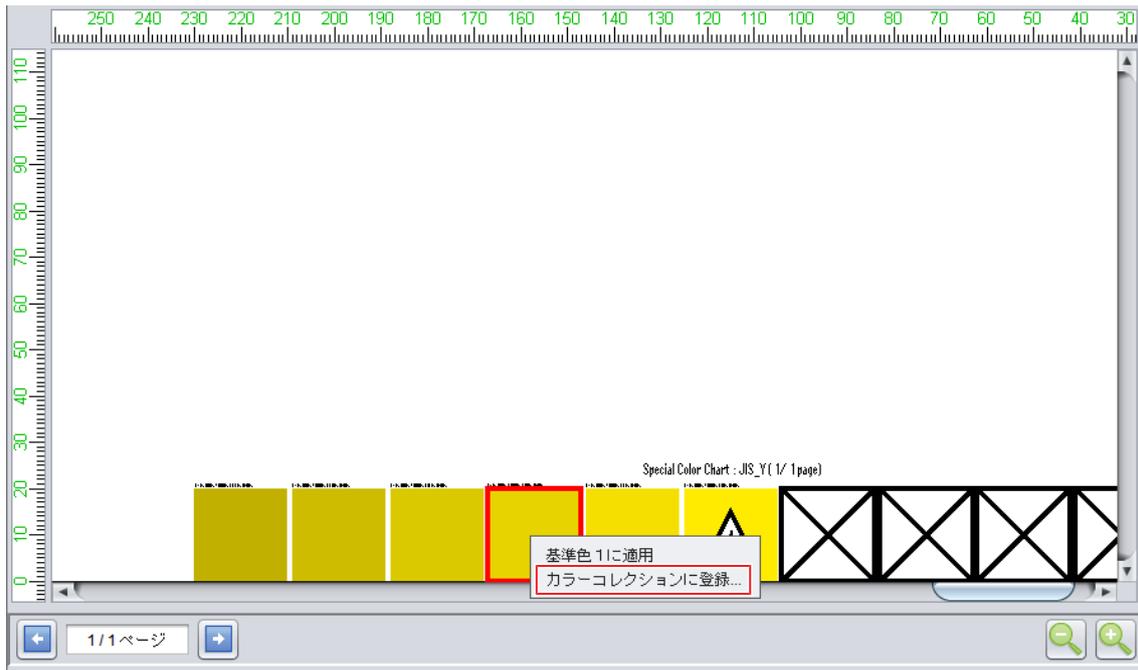
**18** カラーチャートのジョブを選択します。**19**  [印刷条件]で[デバイスプロファイルを直接指定する]のチェックボックスをオンにし、指定のデバイスプロファイルになっていることを確認します。

- ・指定のデバイスプロファイルについては  「対象環境」 (P. 6) をご覧ください。

**20**  [実行]から印刷します。**21** 印刷したカラーチャートの中からJIS安全色の色見本と印象の近いパッチを探します。

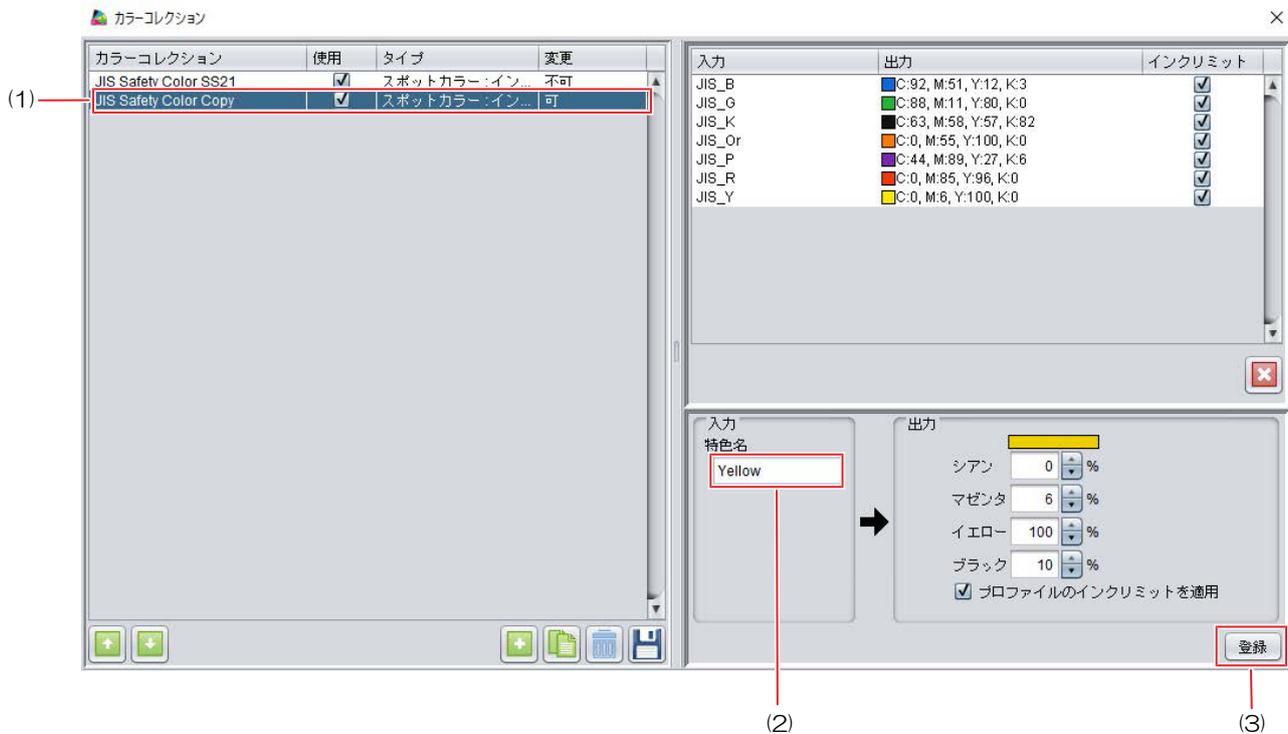
**重要!** ・印象の近いパッチがない場合、手順9の色変化の指定を変更し、再度カラーチャートを印刷してください。

**22** [特色カラーチャート]ウィンドウから印象の近いパッチを右クリックし、[カラーコレクションに登録]を選択します。



**23** 複製したカラーコレクションに、変更したい色を登録します。

- (1) [カラーコレクション]の中から、[JIS Safety Color Copy](複製したカラーコレクション)を選択します。
- (2) Illustratorで設定したスイッチ名と同じ名前を[特色名]に入力します。
- (3) [登録]をクリックします。

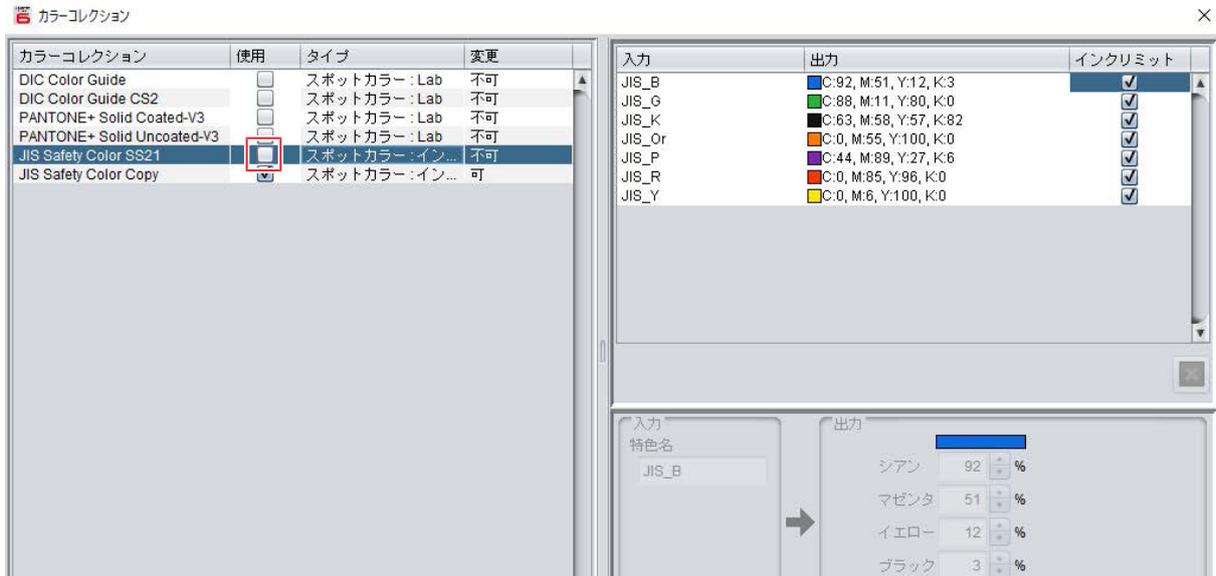


**24** [カラーコレクション]ウィンドウ、[特色カラーチャート]ウィンドウを閉じてメイン画面に戻ります。

## [RasterLink6Plus]印刷を実行する

- 1 RasterLink6Plusの[ツール]メニューから[カラーコレクション]を選択します。
- 2 [カラーコレクション]ウィンドウで[JIS Safety Color “インク名”]の[使用]のチェックボックスをオフにします。

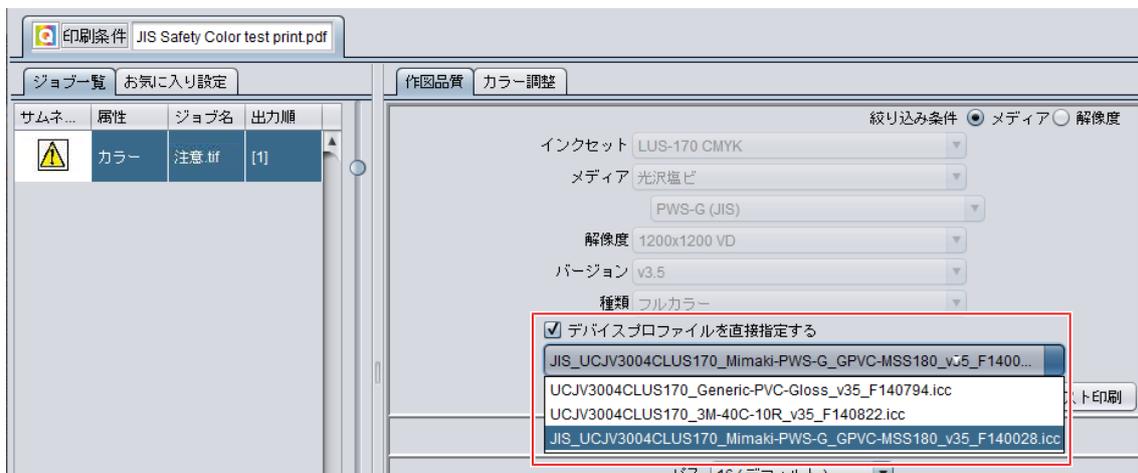
**重要!** ・複製したカラーコレクションの[使用]のチェックはオフにしないでください。



- 3 [カラーコレクション]ウィンドウを閉じます。
- 4 [ファイル]メニューから[開く]を選択し、作成した印刷データを読み込みます。

 ・複製したカラーコレクションの特色名と、Illustratorで作成した印刷データのスイッチ名が一致していれば、データ読み込み時に自動的に色置換が行われます。

- 5 読み込んだジョブを選択し、 [印刷条件]で[デバイスプロファイルを直接指定する]のチェックボックスをオンにし、指定のデバイスプロファイルを選択します。
  - ・指定のデバイスプロファイルについては  「対象環境」 (P. 6) をご覧ください。



- 6  [実行]から印刷します。



## JIS 安全色の出力手順書

---

---

2019年9月

発行者 株式会社ミマキエンジニアリング  
発行所 株式会社ミマキエンジニアリング  
〒389-0512  
長野県東御市滋野乙2182-3

---

---

